

いいトコPhoto



▲はじめての…
はじめてのお散歩。はじめての春。はじめてのお花。ワクワクが止まらない♪
●えくれあちゃん（西新井町）



▲みぎてはっけん！！
毎日ずーっと見つめています
●たいくんママ（緑町）



▲春がキター
しだれ桜キレイ。思わずジャンプ！
●シロマティー（下安松）

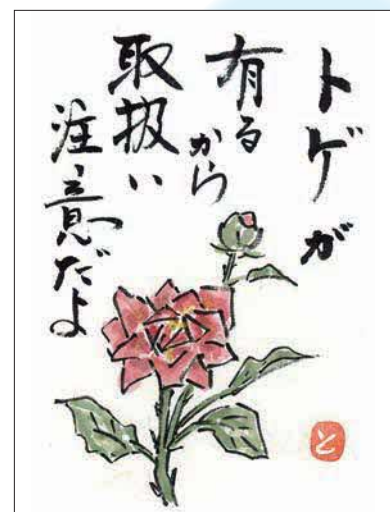


▲じいじと語らう桜道
仲良しの2人はいろいろなことを話したり、相談したりしています
●しっぽのリボン（本郷）

いいトコ作品集



▲おはよう、大好きな季節
空の色も空気も大好きな季節です
●空（小手指町）



▲トゲまで愛して
プリンセスのような優雅な姿
●仲敏夫（山口）

誰でもエッセイ

テーマ

「母の日に伝えたいこと」

いけなかった場所

けいたん（金山町）

「お父さんとケンカして家出してきちゃった。海を見に行かない？」いつものように夫を送り出した朝にそんな電話がかかってきた。今日は特段用事はない。けれど、やらなくちゃいけないことは細々とある。私は逡巡した挙句、急な話だからと断りを入れた。「そうだね、急だもんね。また約束していきましよう。」母は少し残念そうにして、でも一人の海を満喫するわと明るく言った。後日、「江の島」と描かれた孫の手と干物が送られてきた。



▲市HP（Qひばりちゃん）でダウンロードできます。

6月号のテーマ
「私にとっておきの場所」
締め切り●5月10日(土)



私は思う。あの時、一緒に海に行くのは最後のチャンスだったんじゃないか。それを私は、どうでもいい些末な用事で自ら潰してしまった。市内にひっそりと建つ「旧鎌倉街道」の石碑を見るたび、「いざ」ができなかった自分を悔やんだ。けれど、最近少し違う考えも始まった。むしろ、平日に急に誘ってホイホイ一緒に遊びに行く娘だったら、親として少し心配じゃないか。私の選択もあながち間違いない。私のかも、なんて。私も親になって、その時の母の年齢に近づいているのだ。私は今も、日々の何でもない細々としたことをこなして生きている。それが私の、「いざ」なのだ。母がずっと、そう暮らしていたように。